

K016

- T: えー、では、よろしくお願いします。
- I: こちらこそ。
- T: はい。
えと、【T (姓・名)】と申します。
お名前は？。
- I: 【I (姓・名)】と申します。
- T: はい。
【I (名)】さんですね。
- I: はい。
- T: はい。
どちらからいらっしゃいましたか？。
- I: えっと、ブラジルです。
- T: あ、そうですか。
ブラジルのどちらですか？。
- I: うーん、転勤族なんで〈はい〉、最後は東北地方の【地名1】にいました、日本へ来るまでは。
- T: はい、はい。
あ、ということは、じゃ、それまで、いろ、ブラジルの各地を回ったということでしょうか？。
- I: 20回ぐらい引っ越してます {笑}。
- T: えー、あ、そうなんですか〈はい〉。
転勤族と言いますと、それは、えっと、【I (名)】さんの…
- I: えっと〈はい〉、父のほうもだっだし〈はい〉、結婚して〈ええ、ええ〉、夫のほうでも {笑} …
- T: あー、そうですか。
- I: 転勤が多いので。
- T: あ、そうですか。
分かりました。
実はわたしはブラジルへ行ったことがないので、ま、ちょっと、イメージが、ちょっと、曖昧なんですけれども、じゃ、あの、そうですね、いちばん、じゃ、長く住んでいたところですか、あるいは、ブラジル全体の国で、あの、何か印象的な場所とかがあれば、ちょっと、教えてください。
- I: いちばん長かったのは【地名2】市ですね。
- T: あ、そうですか〈はい〉。
どんなところでしょう？。
- I: えー、大都会です。
- T: 大都会 {笑}、はい。
大都会と言いますと〈うーん〉、やはり。
- I: ブラジルといえば犯罪が〈あー〉、うーん、やっぱり、多いところですね。
ブラジルでは〈はい〉現在では3番目かな〈はい〉。
うーん、でも大都会、たのめでも発展してて〈うーん〉、うん、人口は東京ぐらいかな。
- T: あ、そうですかー〈はい〉。
1千万人ぐらいいるということですか。
- I: はい。
- T: あ、ほんとに、じゃ、大都会ですね。
はー。
あの、さきほど、ちょっと、犯罪がというふうにおっしゃってましたが、あの、犯罪、あの、かなり、あの、危険な場所なんではないですか？。
- I: えっと、いすらむ〔スラム〕ってご存知ですね？。
- T: はい。
- I: いすらむ〔スラム〕街には頻繁にあります {笑}。
- T: あ、イスラムの方が住んでいるということですか？。
- I: す、いすらむ〔スラム〕街って〈はい〉、えーと、…
- T: あ、スラム街ですか〈はいはい〉。

K016

失礼しました <{笑}>。

あー、そうですか。

I : には、多いけれども <ええ>、最近はね <ええ>、ま、広がってますわね。
安全な <はい> 場所では、確実には、ない。

T : うーん。

あ、そうですか <うーん>。

分かりました。

あの、いまスラム街のお話が出ましたけれども、あの、つまり、所得が少ない人が集まって住んでいる場所ということですか。

I : そうですね。

T : あー、そうですか。

あの、日本でも最近、ちょっと、格差が広がっているとは言いますが、あの、ブラジルの特に、その、じゃ、【地名2】では、割と、その、お金の有る人と無い人の差が激しいということでしょうか。

I : そうですねー。

T : あ、そうですか。

具体的には、どんなか、どのように違うんでしょうか、生活は？。

I : うーん、住宅状況ですか <あー、はい>、そこから。

うーん、ま、住宅状況、えーと、生活レベル <ええ、ええ>、教育レベル <あー>、就職の内容も、就職レベルもすごくない、失業が多いところですね。

T : あ、そうですか。

失業。

I : 失業者。

T : はい、失業者。

そうですか。

そうすると、やはり、仕事をしていない人というのは、あの、ふだんは、やはり、そういう、そうですね、そうすると、犯罪に走ることが多いということでしょうか？。

I : そうですね。

T : ふーん。

分かりました。

あの、じゃ、もし、あの、【I (名)】さんが、あの一、その、【地名2】市で、何か政策に、提案が、する立場にあったとしたら、どのような、あの、改善策をお考えですか？。

I : 教育ですね。

T : 教育。

I : 教育にもっと力を入れることですね。

T : あ、そうですか <はい>。

例えば、どのように教育に力を入れますか？ <うーん>。

教育といってもいろいろあると思うんです <あ、はい>、初等教育、中等教育、大学とか。

I : 学校、まず、学校の数も少ないし <あー、はい>、先生の数と <ええ> 質 <はい> も悪いし、うーん、もう、ほんとに基本的な、基本的なところから <ええ> 始まらなければいけないっていうか <ふーん>、力入れなければいけないかなー。

T : はい、あ、分かりました。

I : と思います {笑}。

T : あ、そうですか。

ふーん。

分かりました。

えーっと、じゃ、ちょっと、話を日本に戻しますが、えっと、日本に来てはどのぐらい、さっきほど…

I : 10年です {笑}。

T : 10年。

あ、そうですか。

ずーっと東京にお住まいなんですか？。

K016

- I : えー, 【地名3】です。
- T : あ, 【地名3】ですか〈はい〉。
あの, 【地名3】はどうですか?。
住んでみて, ご感想は?。
- I : あ, いいところですよ。
- T : あ, そうですね {笑} 〈{笑}〉。
どんなところが気に入っていますか?。
- I : うーん。
わたし〈ええ〉, 【地名3】市の〈ええ〉北部なんで〈はい〉, 港とぜんぜん関係なくて〈はい〉, 田舎,
...
- T : あ, そうなんですか。
- I : 田舎の雰囲気かな。
- T : あー, そうですね。
- I : 周りは田んぼだらけで〈ええ〉, えと, 人間もそこに, 住民もゆったりしてて {笑} 〈あー〉, のどかなところ
です。
- T : あ, そうですねー〈はい〉。
じゃ, あの一, あ, そうですね, さきほどの【地名2】とはまたちょっと違う…
- I : あ, ぜんぜん違います。
- T : ところですね〈はい〉。
ほかに日本では住んだところがありますか?。
- I : えー, ないですね。
- T : そうですね。
ふーん。
あ, 分かりました。
さきほど, ちょっと, のどかな所とおっしゃいましたが, あの, そういう所が, その, よこ, 【地名3】の
北部のいいところなんでしょう?。
- I : そうですね〈ふーん〉。
自然も豊かだし〈ええ〉, うーん。
- T : あー, そうですね〈{笑}〉。
分かりました。
えと, 住んで10年ということですが, あの一, 生活してみて, 何か不便だなーと思ったこととか, 苦労
なされたことなんかがあれば, ちょっと, 教えてください。
- I : やっぱ文化のほうかな。
- T : あ, そうですね。
- I : どっちか, 少し閉鎖的…
- T : あ, そうですね。
- I : なところかな, と思います {笑}。
- T : あ, それは日本がですか, それともその場所が?。
- I : そのばし〈あー〉, んー, ま, 日本全体, そうですけども〈ええ, ええ〉, うーん {笑}, な, なんて言う
かな, むかーしからそこに住んでる家族っていうか〈ええ, ええ〉, 住民が多くて〈ええ, ええ〉, だから,
しきたりまでではないんですけども〈はー, ふーん〉, こう, なかなか, ただ, 商店街も開けないの一つの
原因は〈ええ〉, その住民が反対されてるとかっていう面もあって〈ふーん〉。
そのところかな〈ええ〉, ちょっと閉鎖的か。
- T : あー, なるほど。
- I : でも, 他の面では〈ええ〉, 伝統を守ってるっていうか, 行事が多くて。
- T : あー, そうですね, はい。
- I : その面はおもしろいかなー〈はい〉。
その〈はい〉, 伝統を保ってる, で, つい, 引き継いでるとか。
- T : あ, そうですね。
- I : 行事が多くて。

K016

- T: あ, そうですか。
 どのような行事があるんですか?。
- I: うーん, お祭り {笑}。
- T: ある。
 へー, どんなお祭りですか?。
- I: うーん <ええ>, 向こう, まー, 日本全体, そうかな。
 お盆まつりとか多くて <ええ, ええ, ええ>。
 あと, お正月の <はい> 忘年会とか新年会とか <ええ, ええ> 自治会とかが {笑} <はい>, の行事が多い
 かな, 子ども会とか…
- T: そうですか。
- I: の行事。
- T: あの, わたしは, あの, 全然, いま, そういう, あまり, 行事とかにぜんぜん参加していないんですけども, あの一, 【I (名)】さんは, その, お正月とか, 町内会とか, そういう行事に, じゃ, 参加なさっているということですか?。
- I: いま <ええ> 実はしてませんが <あ, はい>, 子どもの <ええ> 関係で <あ一>, 子ども会に入ったり <はい, はい>, 自治会に入ったり <ええ, ええ>。
 だから, うん, ピーチーエー [PTA] で <ええ, ええ> 活動したり, …
- T: あー, そうですか。
- I: 子どもを通して <はい, はい> 地域に, 地域のことを, ちょっと知るようになったっていう感じですね。
- T: あ, そうですか。
 で, それについてはどうお考えですか?。
 さきほど, ちょっと, …
- I: あ, いいところだと思います。
- T: あ, そうですか <はい>。
 いいところもあり, …
- I: まー, 窮屈のところもあるんですけども <あ一>, 文化を知るのには <ええ, ええ>, 両面見えます。
- T: 両面。
- I: 両面 {笑}。
- T: あー, そうですか。
- I: 他面か {笑}。
- T: 他面が見えます。
 あー, そうですか。
 例えば, いいなーと思うところは, えーと, さきほどおっしゃったように, えっと一, 伝統的なところで
 ですか?。
- I: ま, 自分もきゅう <ええ>, 窮屈 <ええ> と思うみーん [面] は, たぶん, その文化を, なんていうかな,
 うーん, ちゃんと分かってない。
 理解してれば, 窮屈ではなる可能性もある <あ一, はい> じゃない <はい> じゃないですか。
 自分の価値観, 自分の住んでる, 自分の文化と比べると <ええ> 窮屈ですけども <はい>, 他の文化を知る
 ことで <はい, あ一>, そこに住むことで <ええ> 窮屈になってくるかもしれないよね。
- T: はい, 分かりました。
- I: {笑} そういうことも <ええ> 起こってますが, 最初着いたときには, 窮屈でしたけれども, …
- T: あー, そうですか。
- I: {笑} だんだんだんだんと慣れてきてるっていうか {笑}。
- T: あ, そうですか。
 窮屈と感じたというのは, やはり, 日本の文化や習慣がブラジルの文化, 習慣と違ったということですか?。
- I: そうですねー。
- T: どういうところが違いますか?。
- I: ブラジルは <ええ> 多民族なので <あ一, はい>, 自分の, なんだ, いろいろな <ええ> 習慣, 維持, いろ
 いろな考え方 <はい> で自分なりに <はい> 生きていってもいい <ええ>, あ, いってもいい <はい>。
 でも, 日本は, 例えば, 授業参観行くときは <はい>, やっぱ, 他の親とあんまり, 目立たないように,

K016

行動とか〈あー〉服装まで…

T: 服装もですか。

I: かんが、考えなけりゃいけない {笑}。

T: あ、そうですか〈はい〉。

わたしは、むす、あの、まだ結婚もしていませんので、ちょっと、あれですが、服装も考えなければいけないんですか？。

I: そう、やはり、低学年だと子どもは〈はい〉、自分の母親が目立つことはいやがるじゃないですか。

T: あ、そうなんですか、はい。

I: そうすると、周りとか〈ふーん〉周りを見て〈ええ〉、服装も合わせなければいけないことは窮屈でしたね。

T: あ、そうですか〈はい {笑}〉。

あ、わかり {笑}、分かりました。

えっと、今【I (名)】さんが住んでいる地域には、ほかに、やはり、あの、違う、例えばバックグラウンド、外国の方であるとか、そういう方もいらっしゃるんですか？。

I: あ、ないですね。

いま〈はい〉住んでる地域は〈ええ〉少ないです。

T: あ、そうですか。

I: 外国人は、はい。

T: なんか、最近、日本では、やはり、そういう多文化ですとか、異文化コミュニケーションということばが、ま、ようやく言われるようになってきましたが〈はい〉、ま、あの一、これからの日本社会が、ま、国際化に向けて、あの、ま、変わるとしたら、どんなところを、あの、改善すれば、したらいいかっていうふうにお考えですか？。

I: ま、前おっしゃった、あ、言ったように {笑} 〈ええ、ええ、ええ〉、うーん、お互いの〈うーん〉文化を知ること〈ええ、ええ、ええ〉は一つかなー。

T: うーん、そうですねー。

I: あと、コミュニケーションをとること〈ええ〉。

うーん、ま、共に生きてると〈ええ〉、両方含んでくる、うーん、取り込むことも大事な。

T: 取り込むと言いますと？。

I: いろんな文化を〈あー〉参加させる〈はい〉。

例えば〈ええ〉、行事などに〈ええ、ええ〉みんなを参加させる {笑}。

T: あー。

その、ブラジルは多民族というふうに、い、おっしゃいましたけれども、つまりブラジルではいろいろな文化を取り込んでいるということですか？。

I: そうですねー。

T: あ、そうなんですか。

それは、例えば、あの、行事とかですか、それとも、教育とか？。

どういう面で取り込んでいるんでしょうか？。

I: いちばんははっきり見えるのは〈はい〉食文化ですかかなー {笑}。

T: あー、そうですか。

I: お寿司もあれば〈はい〉バーベキューもあって〈はい〉、フンドウもあって〈はい〉 {笑}。

ふん、そう、お正月の〈はい〉、例えば、クリスマスの〈はい〉食卓〈はい〉、にしめ、日系〈はい〉がいれば、おにしめもあーっ〈えー〉て、イタリア料理もあって、ラザニアもあって〈えっ〉、ごちゃ混ぜです {笑}。

T: あ、そうなんですか〈はい〉。

それが一つの家庭であるんですか？。

I: あー、そうですね。

T: えー、ほんとですか〈ふーん〉。

あ、それはほんとにおもしろいですね。

ふーん。

I: ま、おばあちゃん世代がいたら〈ええ〉、やはり〈ええ〉、日本食、何か一品でも〈はい〉欲しがらるじゃないですか〈ええ、ええ、ええ〉。

でも、逆に若者は〈はい〉、もう {笑} 〈はい〉、はやりの〈うーん〉ファストフードというか〈ええ、ええ〉、

K016

うーん、だから、3世代いれば〈ええ〉、食卓も{笑}〈ええ〉いろいろ、いろ、うーん、が出てきますわねー。

T: あ〈はい〉、そうですか。

分かりました。

えっと、さきほど、お、お子さんがいらっしゃるというお話でしたが、あの一、そうですね、あの一、最近、あの一、日本では、割と子どもが被害者になるような犯罪が増えてきていますけれども、あの、ちょっと、そういうことに関しては、何かご意見とかあればお聞かせください。

I: うーん、ま、日本の、子どもに対しての犯罪は、どちらかと言えば、精神的が〈はい〉、精神的要因〈はい〉が多いなので、ブラジルでは経済的要因が多いんだけど、うーん、わたしもよく分かりませんよね。

その、防ぐためにですか？。

T: あ、でも、あの、えと、そうですね…

I: 予防するために。

T: そうですね、じゃ、よ、あ、そうですね、今、精神的なものが要因というふうにおっしゃいましたが、あの、何が精神的かというと、どうして、じゃ、精神的に、何か、今、日本では問題になってしまうとお考えですか？。

原因は？。

I: 家族のあり方かなー。

T: 家族ですか、あー。

あの〈うーん〉、ここ10年ぐらいで、やはり、そういう犯罪が増えていて、確かに精神的なものが問題と言われていますが、そうすると、この10年で、ちょっと、日本の家族が変わっているとお考えですか？。

I: 人間関係も言えますよねー。

T: はい。

あ、そうですか。

I: うん。

犯罪起こる前までは〈はい〉、あ、ふつうの、ほ、人だと見られてたのに、誰も気付かなかったことが多いじゃないですか〈はい〉。

が、近くに、周りにも気付かないことは〈うーん〉、まず家族〈はい〉、お互いにみつー〈うーん〉、な、なんて言うかな、お互いに接してない〈うーん〉、うーん、お互いを見てない{笑}…

T: あ、そうですか、ふーん。

I: んじゃないんですか。

T: あ、そうですか。

じゃ、逆に、お互いを見るように、家族がお互いを見るようにするには、どんなところを気を付けるべきだとお考えですか？。

I: 基本的の生活のパターン{笑}。

T: 生活パターン。

あー、そうですか。

I: まずかなー〈はい〉。

うーん、…

T: パターンと言うと…

I: 一緒に〈ええ〉食べたりとか〈あー〉おはなししたりとか〈はい〉、うーん、せっ、接触する機会〈うーん〉、場でもあるじゃないですか〈はい〉、家庭は〈ええ〉。

今みんな忙しくて{笑}。

T: そうですね、うん。

I: そこ、はじ、そこから、はじ、そこが始めかな。

T: ふーん、分かりました。

じゃ、やはり、そうすると、ちょっと、日本では、日本の家庭では、家族で団欒する場が少ない、うん。

I: そこまでは言えないんですけども{笑} ええ、ええ、ええ、ええ、うーん。

T: うーん。

そうですか。

分かりました。

K016

今、じゃ、家族の生活パターンを変える、とありましたが、もし、ほかに何か、その、最近の、そういう精神的な問題を解決するものが、あ、なんか、ある、と思われたら、ちょっと、アイデアを教えていただけませんか。

I : えっとー〈はい〉、子どもの〈はい〉、大人の？ {笑}。

T : あ、大人でも子どもでも、じゃ、最近、ちょっと、日本の社会が変わってきている、それを、どうすれば、もうちょっと、…

I : 改善する。

T : 精神的に良くなるか、ええ。

I : 難しいですねー。

社会の影響もあるからー、難しい問題ですね〈ええ〉。

社会のあり方も〈はい〉、も反映してるのでー〈ええ、ええ〉、すごく難しいですね〈うーん〉。

でも、やっぱり、専門医も少ないかな〈あー〉。

例えば、か、カウンセラー〈はい〉、学校のカウンセラーとかも少ないし〈ええ、ええ〉、うーん、意識も薄いかな。

T : あ、そうですか、うーん。

I : そういう問題に関して〈ええ、ええ〉。
と思います。

T : はい、分かりました {笑}。

えっとー、今、えっと、お仕事は、えっと、先生をなさっているというふうに聞きましたが、…

I : {笑}〈はい〉遊んでいます。

T : いえいえいえ。

I : 楽しんでます、生徒と一緒に。

T : 学生、大学生に、おもに大学生に、えー、ポルトガルを教えている。

I : そ、ここではそうですね。

T : あ、そうですか。

あの、どうですか、最近の若い学生は？。

I : んー、ま、ここ、わたし、大学はここだけなので〈ええ〉、この生徒さんは真面目で〈はい〉、ま、大人しいかな。

T : あ、そうなんですか〈はい〉。

はー、そうですか。

ほかのところでも教えてらっしゃるんですか？。

I : {笑}

T : ええ、ええ、ええ。

あ、そうですか〈はい〉。

そこでは、そ、また違いますか、そこで***の相手は？。

I : あ、違います。

今年は高校に教えてて〈ええ〉、全く違いますね。

T : あ、そうですか〈はい〉。

どういうふうに違うんでしょうか？。

I : まず〈はい〉、なぜ学校に来てるか分からない生徒たちばかり {笑}。

T : あー。

えー、そうなんですか。

I : どこかに行けばいいって感じで学校へ来てるかな、っていう生徒〈うーん〉たち〈うーん〉。
希望のあま、持ってない生徒。

T : あ、そうですか〈はい〉。

あー。

I : {笑} 環境が正反対かな。

T : あー、そうですか。

I : この大学と。

T : あ、そうですか〈はい〉。

K016

あの、なぜ、じゃ、その学生の、どうして学校で勉強してるのか分からない、その高校生たちはどうしてそのようになってしまったとお考えですか？。

I : うーん、はっきり言えませんが、ま、今、あれ、日本のこう、高校は、もう、義務教育に入っていないじゃないですか〈はい〉。

もう選抜受けて〈うーん〉、高校に〈はい〉行くじゃないですか。

その、そちらの高校は、どちらかって言うと、えっと、低いレベルの高校〈はい〉なので、もう、他の学校、もっといい高校行けない子がそこへ来てる〈ふーん〉。

で、自分たちもそれを分かってて〈はー〉、わたしたちはこれしかできません、とか、まず1年生からそういう気持ち〈ええ〉で入ってきてるなので〈ふーん〉、ま、高校ぐらい、せつ、卒業できれば〈うーん〉、それでいいかな〈うーん〉、っていう考えが多い〈ふーん〉ですね。

T : あ、そうですかー。

でも、が、ちょっと、そうすると、あの、が、生徒さんもかわいそうですねー。

I : かわいそうです。

T : うーん、あの、い、もう、試験に落ちて落ちて、そこしか行けないっていうふうになると、もう、スタートから…

I : もう諦めてる〈あー〉。

わたしも驚いています。

T : あ、そうですか。

I : 高校初めてなので {笑}。

T : あ、そうですか。

じゃ、もし【I (名)】さんが、その高校の校長先生だとして、どうすれば、そういう、ちょっとやる気のない学生を元気にさせることができると思われませんか？。

I : た、じゅーぎょー、まず授業〈ええ〉を改善するというか〈ふーん〉、興味を持たさなくてはいけないのね〈ふーん〉。

あと希望も持たさなければいけない〈ええ、ええ〉。

で、その高校は、けっこう、いろいろやってみてる、総合高校ですね〈はい〉。

総合になってから、4年目かな〈はい〉。

なんか、いろいろ〈ええ〉トライしてみてる〈ええ〉高校なので、結果がまだそんな早く出てこないの〈ええ〉、ま、いろいろやってみてるかな〈ふーん〉。

職業に関連したり、そう、コースも総合なので、ほんとにおもしろい講座がたくさんあって〈ええ、ええ〉、ふつうの高校はポルトガル語なんかないんじゃないですか？。

T : そうですね、はい。

I : ポルトガル語もあったり〈ふーん〉。

あと10年かなー、その結果を見るのに {笑}。

T : じゃ、今、プログラムをやっているんですねー。

I : 工夫してますね、はい。

T : あ、そうですか。

分かりました。

えと、趣味はなんでしょう？。

I : うーん、今、水泳とー〈あー〉、ウォーキングかな。

T : あー、そうですか〈はい〉。

ずーとなさってるんですか？。

I : ずーとって言うても、週1回行ったり、1ヶ月行かなかったり〈ええ、ええ〉という感じですけども。

T : そうですか〈はい〉。

なんか、最近、日本でも、ほんとに、あの、ウォーキングは流行ってるみたいで〈あー、はい〉、健康ブームですけども、あの、やはり、何か、もく、そ、この趣味を始めたきっかけ、やはり、健康のためなんでしょう？。

I : 水泳は〈ええ〉、もう、若いときから好きなので〈あー〉、うん、ずっと続け、続けてますと言っても、さっき、さきほど言ったように、行ったり行かなかったりですけど {笑} {笑}、で、ウォーキングは主人が好きなので…

K016

- T: あー〈はい〉, そうですね。
- I: 付き合ってます。
- T: あ, そうですね, はい。
しゅ, あのね, ご夫婦で一緒の趣味って, ほんとに素晴らしいと思います〈{笑}〉。
じゃ, ちょっと, ここで, えっとー, そうですね, 簡単なロールプレイをしようと思います。
えー, では, そうですね, ちょっと, 今, あの一, そうですね, 学校教育の話なんかも, ちょっと, 今, インタビューで出ましたので, えー, では【I (名)】さんが, いま大学でも講師をなさっているということで, ま, ちょっと, その, 学校の授業の一環で, 教育問題について, えー, あの, 簡単なセミナーを行うという設定にします。
- I: あたしがセミナーを行う? {笑}。
- T: あ, …
- I: え, あ, …
- T: セミナーを企画する〈あ, はいはい〉ということで, で, いちおう, わたしは教育関係で, あの, 有名な【T (姓)】教授ということで, あの, ま, これまで会ったことのないわたしに, あの, ちょっと, セミナーに来て欲しいということ, まー, ちょっと, あの, 直接, わたしの研究室に来て依頼するという設定で, ちょっと, ドラマをやってみようと思うんですけども。
- I: あ, わたしが…
- T: はい。
えー, …
- I: 先生の〈はい〉, きゅ, えー, 研究室に, …
- T: はい〈はい〉。
来ていただいて, はい, セミナーを企画する。
わたしが…
- I: なんの専門ですか?。
- T: えと, 教育です, わたしの専門は。
- I: そうですね。
- T: はい, じゃ, よろしくお願ひします。
- I: よろしくお願ひします。
部屋に入る〈はい, はい〉設定から〈はい〉{笑}。
{ドアノックの音}
- T: はい, どうぞー。
- I: えー, 失礼いたします。
- T: はい, どうぞー。
- I: えっと, さっき, 先日ほど〈はい〉お電話でお問い合わせした【I (姓)】と申します。
- T: あー, はい, 覚えています。
あ, …
- I: よろしくお願ひします。
- T: はい, こんにちは。
あ, じゃ, どうぞおかけください。
- I: えっとー〈ええ〉, え, 先日の〈はい〉電話で〈ええ〉, え, お話したように〈はい, はい〉, うちの大学に〈はー〉, えーと, セミナーを〈はい〉開いていただけますでしょうか?。
- T: セミナーですか。
はい, えっと, …
- I: セミナーでしたかね?。
- T: はい。
で, ***…
- I: 大丈夫ですか?。
- T: あ, そうですね。
わたしはそこで何をすればいいでしょうか?。
- I: ***〈はい〉。

K016

うーん、えと、【T (姓)】先生の〈はい〉研究なさってる〈はい〉{笑}、えーと、なんでしたっけ？。

T : 教育関係。

I : の〈ええ〉お話を〈ええ〉よろしければ〈はい〉、お願いしたいんですね。

T : あ、そうですか。

分かりました。

えーと、話をするのはいいんですけども〈はい〉、いつぐらいになりますか？。

I : えっと、来月あたりは…

T : 来月、はい、はい、で、…

I : スケジュールはいかがでしょうか？。

T : はい。

あの、まだ空いている日もありますので。

えっと、だいたい何日ぐらい、予定していますか？。

もう決まっていますか？。

I : えっと〈はい〉、できれば〈はい〉、うーん、月曜日の…

T : 月曜日で。

I : えっと、3時以降。

T : 月曜日の3時。

あ、はい、あ、分かりました。

あ、じゃ、来月ですと、はい、2週目の月曜日が空いてるんで、そのときなら伺うことができます。

I : よろしくお願いいたします。

T : じゃ、ちょっと、細かいことは、またあとで、メールや電話で打ち合わせさせてください。

I : よろしくお願いいたします。

T : はい、はい、じゃー、ありがとうございましたー。

はい、じゃ、一つ目のドラマが終わりです。

で、次は{笑}、じゃー、あの〈えー〉、【I (名)】さんの、じゃー、あの、同僚で、割と、すごく仲のいい方とかいますか？。

じゃ、お友だちにしましょう、はい。

お友だちと、じゃ、その日の夜、ちょっと、夕方、ま、道で会って、ちょっと話をするという感じで、いいでしょうか？〈{笑}〉。

あの、お友だちで〈え〉、なんか、日本人の方とかで、いますか、誰か？。

I : えー、親しいのはいないですね{笑}。

子どもの、うーん、子どもの友だちの親ぐらい{笑}。

T : そうですか〈{笑}〉。

じゃ、ま、ヨーコ、わたしはヨーコです。

あ、【(名)】さん、こんにちは、こんばんはー。

I : あ、こんばんはー。

元気？。

T : ええ、おかげさまで元気。

あの、この前、講演会を頼むなんてはなししてたけど、どうだった？。

なんか、教授と会った？。

I : あ、けっこう、あれ、思ったより〈うんうん〉、簡単でした、とか言って{笑}。

T : あ、ほんと。

あ、そうなんだ。

じゃ、うまくいったの？。

I : はい。

T : あ、良かったねー。

I : 良かった。

ひと安心です。

T : あ、ほんと。

じゃ、これから、お買い物？。

K016

- I : そうですね。
夕食, 何しようかなーって。
- T : あー, あ, そっか。
じゃ, そのスーパーまで一緒に行きましょう。
- I : ヨーコさんは?。
- T : うん, わたしもね…
- I : 予定は?。
- T : 予定はない。
でも, わたしもスーパー行こうと思ったから。
じゃ, 一緒に行きましょう。
- I : オーケー {笑}。
- T : はい。
はい, じゃ, これでドラマも終わりです。
あの, はい, 今日は, あの, いろいろ, お忙しい中 <{笑}>, いろんなお話を聞かせていただいて, どうもありがとうございました。
- I : ありがとうございました。
大変ですね。
- T : はい?。